

問い合わせは

〒550-0012 大阪市西区立売堀2丁目4番19号
協同組合 Masters
Tel 06-6110-8050 Fax 06-6110-8055

JEX ジェクス株式会社
〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目3番12号
お客様相談室 06-6942-4416
(受付時間 月曜日～金曜日 9時～18時)

<http://www.jex-inc.co.jp/>

**噴きかければ
除菌バリアが
1週間持続!**

固定化防菌成分Etak配合

広島大学歯学部二川教授が開発

*全てのウイルス、菌に対して効果があるわけではありません。



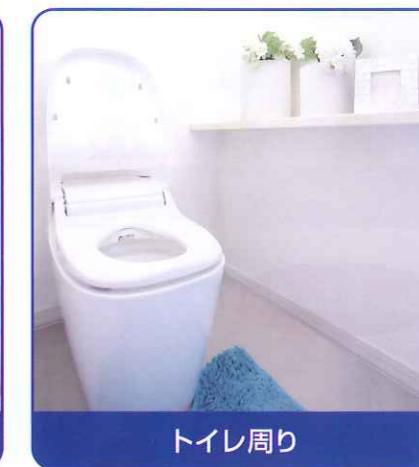
菌・ウイルス 気になる所に!!



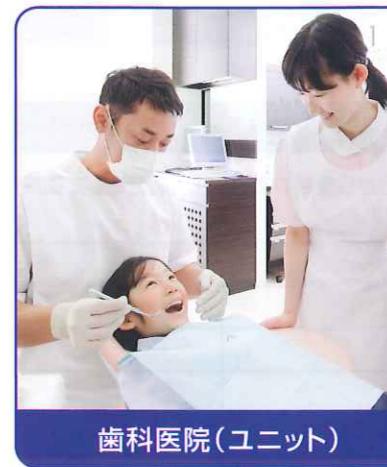
人の集まる生活空間



介護・福祉施設・医療機関



トイレ周り



歯科医院(ユニット)



学校・教育施設

JEX ジェクス株式会社

■ 特長

- 世界初の固定化防菌成分配合
- 低濃度で幅広い殺菌スペクトル
- 乾燥後無臭

- 対象物に固定化され、効果が持続
- 歯科分野で用いられる成分由来
- 漂白作用無し

■ Etakとは

広島大学大学院医歯薬保健学研究院二川教授が開発した、対象物に固定化し長時間「防菌」「抗ウイルス作用」が持続する特許成分です。



特許：第3834655「抗生性材料、及びその製造方法」
特許：第4830075「ケイ素含有化合物を含む抗菌剤組成物、並びに抗菌化方法、洗浄・洗口方法及び抗菌剤固定」
特許：第4848484「抗菌剤水溶液及びその保存方法」
特許：第4972743「洗浄剤組成物および洗浄方法」



二川浩樹(にかわ・ひろき)

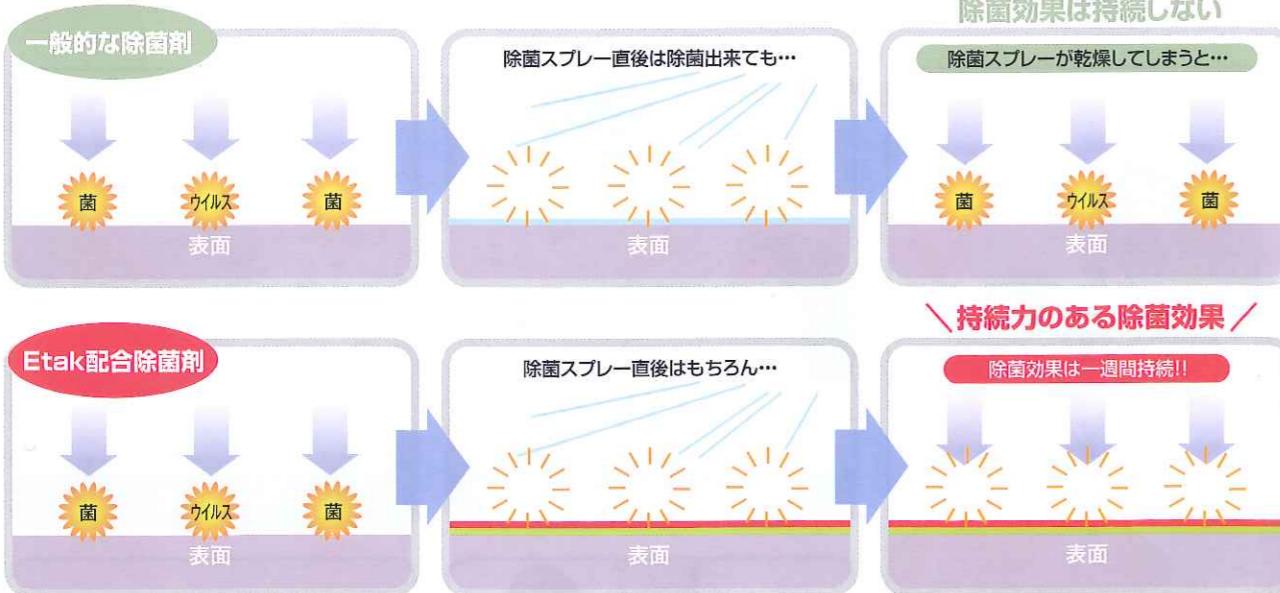
歯科医師 歯学博士 日本歯科補綴学会指導医 Infection Control Doctor

広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授

<略歴>
1986年 広島大学医学部卒業後、同大学大学院入学
1990年 痢疾研究科修了、医学博士
歯学部付属病院を経て、
2012年 広島大学歯学部副学部長

専門・研究課題として、Candida albicansとカリエス、口腔内常在細菌叢とカリエスリスク、自然免疫とCandida、プロバイオティクスの口腔への応用、固定化抗菌剤「Etak」の開発と抗生・抗ウイルス加工、MRI画像からの頸間接シミュレーションモデルの構築に取り組む。
主な業績として、虫歯菌の発育を阻止し、抗歯効果のあるロイテリ菌(乳酸菌)を発見し、ロイテリ菌を配合したヨーグルトの商品開発や、今回の固定化消毒成分でも多数の特許を取得。
著書は「義歯の洗浄」(2002年、デンタルダイヤモンド社から刊行)。

■ 一般的な除菌剤との違い



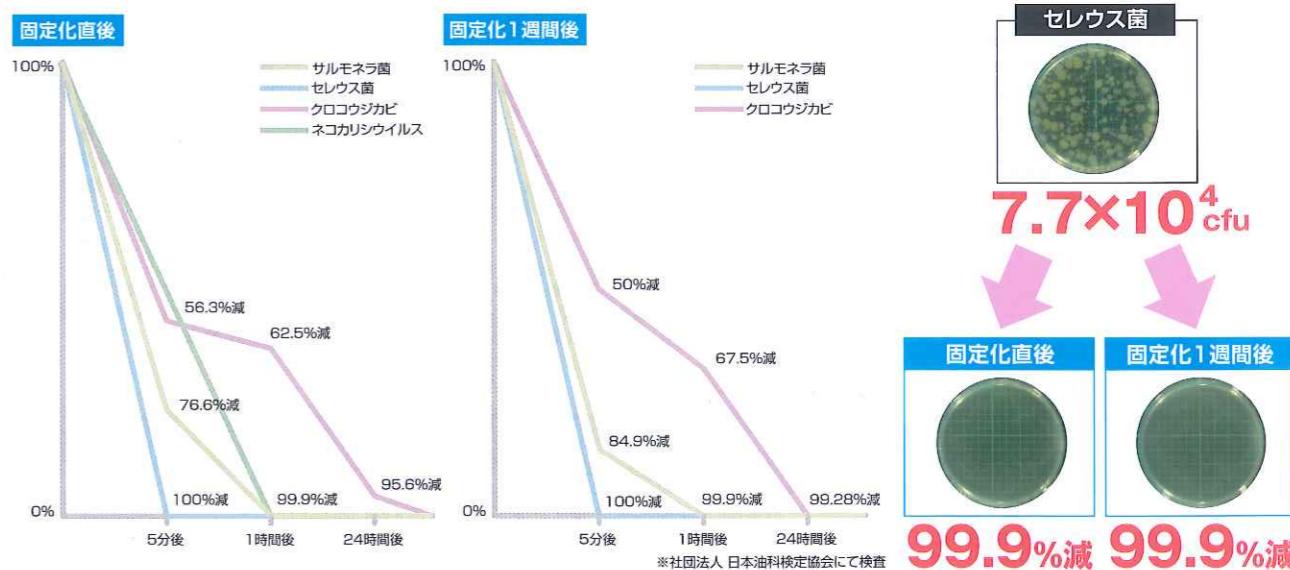
■ 安全性について

Etakは口腔内の治療や洗浄に使用されている成分から生まれた、化粧品成分として国際的表示名称(INCI)に登録されている化合物ですので、どんな場所にも安心してお使いいただけます。

| 試験項目 | 試験結果 |
|-----------|---------------|
| 皮膚一次刺激性試験 | 無刺激性 |
| 皮膚感作性試験 | 陰性 |
| 変異原性試験 | 陰性 |
| 急性経口毒性試験 | 2,000mg/kg 以上 |
| 眼刺激性試験 | 無刺激性 |
| 皮膚連続刺激性試験 | 無視出来る程度 |
| ヒトパッチテスト | 安全品 |

■ 防菌効果試験

試験方法：Etak処理した対象物と、未処理の対象物をそれぞれの菌に接触させ、その菌の差により殺菌効果を確認した。



■ 持続的な除菌スペクトル一覧

| 総称 | グラム陽性菌 | グラム陰性菌 | 真菌 | | 抗酸菌 | ウイルス | |
|----------|--|--|--|---|-----|---|---|
| | | | 酵母 | 糸状菌 | | エンベロープ有 | エンベロープ無 |
| 効果有り | 黄色ブドウ球菌 MRSA S.mutans S.sobrinus (虫歯原因菌) セレウス菌(芽胞) Corynabacterium xerosis (わきがの原因菌) | 大腸菌 O-157 サルモネラ (C.albicans) (C.tropicalis) (C.glabrata) マイコプラズマ 表皮ぶどう球菌 (わきがの原因菌) | マラセチア カンジダ菌 【静菌レベル】 Trichophyton Rubrum (水虫原因菌) Trichophyton tonsurans (新型水虫菌) | 黒コウジカビ 黒カビ 【静菌レベル】 Trichophyton Rubrum (水虫原因菌) Trichophyton tonsurans (新型水虫菌) | | トリインフルエンザ ヒトインフルエンザ 豚インフルエンザ | ノロウイルス (ネコカリシウイルス) アデノウイルス |
| 持続的な防菌効果 | 理論上効果有り | 酢酸菌 レジオネラ | | | | パラインフルエンザ ヘルペスウイルス モンブスウイルス コロナウイルス 狂犬病ウイルス B型肝炎ウイルス C型肝炎ウイルス ニューカッスルウイルス SARSウイルス 麻疹ウイルス マレック病ウイルス 鶏白血病・肉腫ウイルス RSウイルス HIV | ロタウイルス |
| | 効果無し 若しくは弱い | 綠膿菌※ セバシア※ | | | 結核菌 | | ポリオウイルス 口蹄疫 A型肝炎ウイルス E型肝炎ウイルス バルボウイルス |

※持続効果は無いが、アルコールにより一時的な除菌としては有効。

【試験依頼先】

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 二川浩樹
大阪府立大学大学院生命環境科学獣医学微生物学教室 教授 坂口剛正
社団法人日本油量検定協会総合分析センター
財団法人日本食品分析センター